防府市中小企業振興基本計画の見直しについて

現在の中小企業振興基本計画の計画期間は、平成28年4月から令和3年3月までの5年間
計画期間が令和3年3月までのため、今年度中に見直し作業を完了し、新しい計画を策定する必要がある。

しかし、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、市内の経済・中小企業も大きな影響を受け、先が見通せない現状では、通常時の振興基本計画を策定することは困難である。

(市の責務) 防府市中小企業振興基本条例第4条第2項第2号「社会情勢の変化に対応した適切な措置を講ずる」と規定、緊急事態である現状に合わせた計画が必要とされている。

この緊急事態に対応するため、本市経済において重要な役割を担っている、市内の中小企業を保護することを主な目的として「暫定版」を策定し、影響が落ち着くまで「暫定版」により施策を実施する。
※「暫定版」の構成は、現在の「防府市中小企業振興基本計画」の計画期間を延長し、この計画の後ろに「コロナ対策」を追加したものを考えている。

平成28年4月～令和3年3月

中小企業振興基本計画

令和3年4月～当分の間

暫定版

令和〇年4月

第2次中小企業振興基本計画

新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き次第、新しい防府市中小企業振興基本計画を策定する。